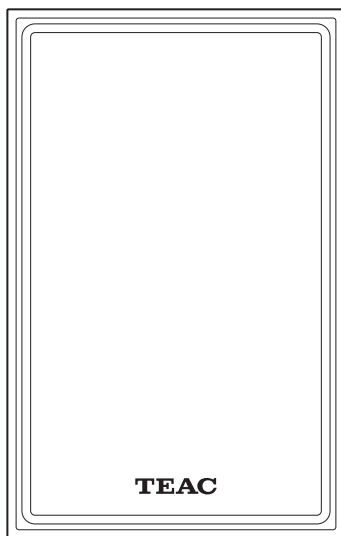
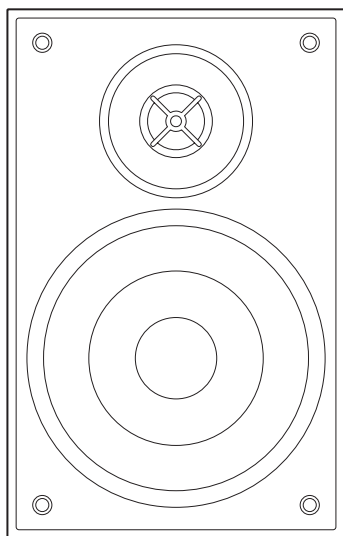
TEAC

LS-101

2-Way Speaker System

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

目次

CQX1A1882Z

ご使用の前に

付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店、または弊社 AV お客様相談室 (裏表紙に記載) にご連絡ください。

スピーカーケーブル (2m) x 2
コルクシート フット x 8
取扱説明書 (保証書付き)(本書) x 1

安全にお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

⚠注意

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

強制	**アンプなどに接続する際は、接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。また､接続は指定のコードを使用する。**
強制	**電源を入れる前には音量を最小にする。** 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、または振動の多い場所に置かない。** 落下したり倒れたりして、けがの原因となることがあります。
禁止	**長時間音が歪んだ状態で、使用しない。** スピーカーユニットが発熱し、火災や損傷の原因となることがあります。

使用上の注意

- エンクロージャー (キャビネット) や前面サランネットに硬いものを当てないでください。傷がついたり、スピーカーユニットが損傷する恐れがあります。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、表面を傷めることがありますので避けてください。
- 本機の上に磁気記録のカード、テープ、ディスク類、その他磁気の影響を受けやすい物を置かないでください。データの消失や破損の原因となることがあります。
- アンプからの入力は適正な範囲でお聴きください。過大な入力は、スピーカーユニットを破損する恐れがあります。
  また、許容入力以下であっても、クリッピングノイズなどの多い信号はスピーカーユニットに悪影響を与えます。アンプ側でも音が歪まないようにご注意ください。

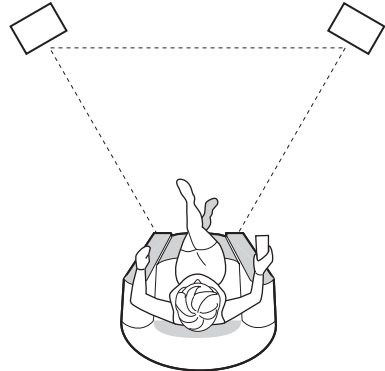
お手入れ

- 表面が汚れたときは、柔らかい布で拭いてください。目の粗いぞうきんや化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、研磨剤などでは拭かないでください。表面を傷める原因となります。
- サランネットに付いたほこりは、洋服用のブラシなどで取ってください。

設置上の注意

- 直射日光があたる場所や暖房器具のそばなど、高温になる場所に設置しないでください。損傷の原因となることがあります。
- 加湿器のそばなど、湿度が高い場所に設置しないでください。また、油煙があたる場所には設置しないでください。損傷の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所、振動する場所などには設置しないでください。落下したり倒れたりして、けがや損傷の原因になります。
- 本機をブラウン管のテレビに近づけて設置した場合、まれにテレビの画面に色むらが出ることがあります。そのような場合にはスピーカーをテレビから離し、色むらの出ない距離でご使用ください。液晶テレビやプラズマテレビでは磁力の影響は受けません。
- スピーカーシステムと聴取位置の間には、物を置かないでください。物があると直接音が遮られ、音質が変わる原因となります。
- 周囲に反射や共振を起こす物が無いことが理想です。ガラス戸などがある場合、共振を起こすことがあります。共振が起きないようにしっかり固定するか、厚めのカーテンなどで吸音してください。
- また、平行した壁面では定在波が起きやすいため、家具を配置して平行を崩したり、厚めのカーテンなどで吸音してください。

設置位置

- ステレオ再生の場合、左右のスピーカーは一般的に聴取位置を頂点として正三角形または二等辺三角形を形成する位置に設置します。

リスニングポジション

コルクシートフット (付属品) の取り付け

本スピーカーを設置するときに、必要に応じて付属のコルクシートフットをスピーカーの底面に貼り付けてお使いください。

- コルクシートフットを貼ると音質に変化が出る場合があります。お好みによりお使いください。
- コルクシートフットを貼ることにより、接地面のガタツキが減少します。

設置

スピーカーケーブルについて

- 付属品、もしくは市販のスピーカー専用ケーブルをお使いください。
- スピーカーケーブルはなるべく短いものをお勧めします。
- 左右のスピーカーケーブルは、同じ長さの物をお勧めします。

注 意

接続の前

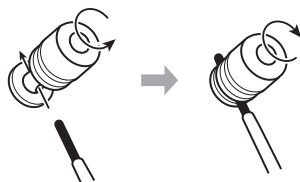
必ずアンプの電源を切った状態で接続してください。

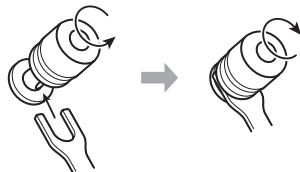
接続の後

アンプの電源を入れる前には、突然大きな音が鳴らないようにボリュームを絞っておいてください。

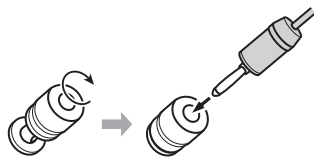
スピーカーターミナルに正しく接続されているか、他のターミナルに接触していないかを再度確認してください。

接続の仕方

より線 / スリーブの場合

ターミナルの奥の穴に芯線を差し込み、つまみをしっかり締める。

Y ラグの場合

ターミナルの差し込み口に端末を差し込み、つまみをしっかり締める。

- Y ラグで接続する場合は、内径 8mm 以上のものをお使いください。

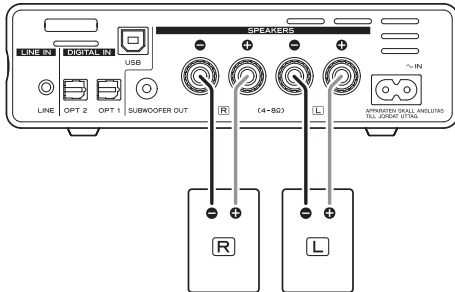
バナナプラグによる接続

つまみを締め付ける

スピーカーケーブルをバナナプラグに接続してから、プラグをターミナルに差し込みます。

- ご使用になるバナナプラグの説明書をよくお読みください。

アンプとの接続

アンプのプラス (＋) 端子とスピーカーのプラス (＋) 端子、アンプのマイナス (−) 端子とスピーカーのマイナス (−) 端子をスピーカーケーブルでしっかりと接続してください。

アンプ(AI-101DAなど)

位相チェックについて

左右のスピーカーの極性 (＋・−) が一致していないと、位相が合わないために、正しいステレオ再生音が得られません。位相チェックは、低音がよく入っているプログラムソースを左右のスピーカーからモノラルで出して聴き比べます。

位相が合っている場合は、低音が豊かによく出て、音像が左右のスピーカーの中央に定位します。位相が合っていない場合は、低音が出ず音像がぼやけて定位しません。このような場合は、スピーカーとアンプ間の接続の極性 (＋・−) を確認してください。
一方だけ、極性を逆に接続しなおすと正しい位相になります。スピーカー背面の入力端子にスピーカーケーブルを接続します。端子の赤はプラス (+)、黒はマイナス (−) ですので、よく確認してから接続してください。

仕様

項目		内容
形式		2 ウェイ 2 スピーカー バスレフタイプ (リア)
使用ユニット	低域用	7cm コーン型
	高域用	2cm ソフトドーム型
定格入力		25W
最大許容入力		35W
インピーダンス		4 Ω
出力音圧レベル		87dB/W/m
再生周波数帯域		75 ～ 25,000Hz
クロスオーバー周波数		12kHz
キャビネット内容積		2 リットル
外形寸法 (W X H X D)		116 X 182 X 167mm (端子の飛び出しは含まず)
質量		1.7kg/ 台
付属品		スピーカーケーブル (2m) x 2 コルクシートフット x 8 取り扱い説明書 (保証書付き)(本書)

- 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス

よくお読みください

■保証書
取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。保証書は、お買い上げの際に販売店が所定事項を記入してお渡ししておりますので、大切に保管してください。万が一販売店印の捺印やご購入日の記載が無い場合は、無償修理保証の対象外になりますので、ご購入時のレシートなどご購入店・ご購入日が確認できるものを一緒に保管してください。保証期間はお買い上げ日より 1 年です。

■補修用性能部品の保有期間
当社は、この製品の補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品)、もしくは代替製品を製造後 8 年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は
修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載) にお問い合わせください。

保証期間中は
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み
技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。
測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
部品代： 修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
その他： 製品を送るために必要な送料 / 梱包料などがあります。

修理の際ご連絡いただきたい内容
型名：2-Way Speaker System　LS-101
シリアルナンバー：
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況 (できるだけ詳しく)

■廃棄するときは
本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

分解・改造禁止
この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

保 証 書

品名および形名	2-Way Speaker System LS-101	
機番		
保証期間	本体	1年

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載のティアック修理センターまたはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

お買上げ日		年　月　日
お客様	お名前	様
	ご住所	〒 電話　(　　)

販売店	所在地・名称 (印) 電話　(　　)

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、ティアック修理センターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前にティアック修理センターにお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名 (印) の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、ティアック修理センターにお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書をご覧ください。

ティアック株式会社　〒 206-8530　東京都多摩市落合 1-47　http://teac.jp

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせ

AV お客様相談室
〒 206-8530 東京都多摩市落合 1-47

0570-000-701
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30 ～ 12:00/13:00 ～ 17:00 です。
（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

● ナビダイヤルがご利用頂けない場合
電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせ

ティアック修理センター
〒 358-0026 埼玉県入間市小谷田 858

0570-000-501
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間は、9:30 ～ 17:00 です。
（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

● ナビダイヤルがご利用頂けない場合
電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

● 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

1114.MA-2106A